

え!?

えっ

僕っ...

えっ

薬を盛られて女に

された僕の末路

お前モテないからって…
いくら何でもそれ
ダチに使うとか…
どうかしてるぜ…

いいだろ、こいつは
もう俺が買ったんだ、
好きにさせろよ

へいへい

た、田中君ここいたんだ…

お、おう
佐竹どした？

(はあ、いくら体を変えられる時代になった
つっても、ダチに薬盛るとか…どんだけだよアイツ
まあ俺のしったこっちゃねーか…)

オ

相変わらず、よく走るな佐竹
でも水分補給も大事だぞ

ほれ、水

あ、田中君、
いつもありがとう

何気にするなよ、



ごめんね…
その僕友達少なくて、
いつも気にかけてくれて

何言ってるんだよ





な、何だこれ…



か、体熱いつ！



た、田中君…？



イシキが…

ダメダ…

佐竹…

おい、佐竹っ！

た、田中君…？

やっと目が醒めた
ようだな

あれ僕声が…

それに何だか…

体も…

えっ!?

僕っ、女になってるっ!?

ポイン

ム

ム







い、いやあああつ！

ギョッ

佐竹はホント臆病だな、
そんな大声出す事ないじゃないか？
ふう…

た…田中君…
何、してる…の…？

スル

スル

何って今からお前と仲良く
気持ちよくなるためだろう？







や、やめてよ……

へえ、佐竹は胸が弱いのか

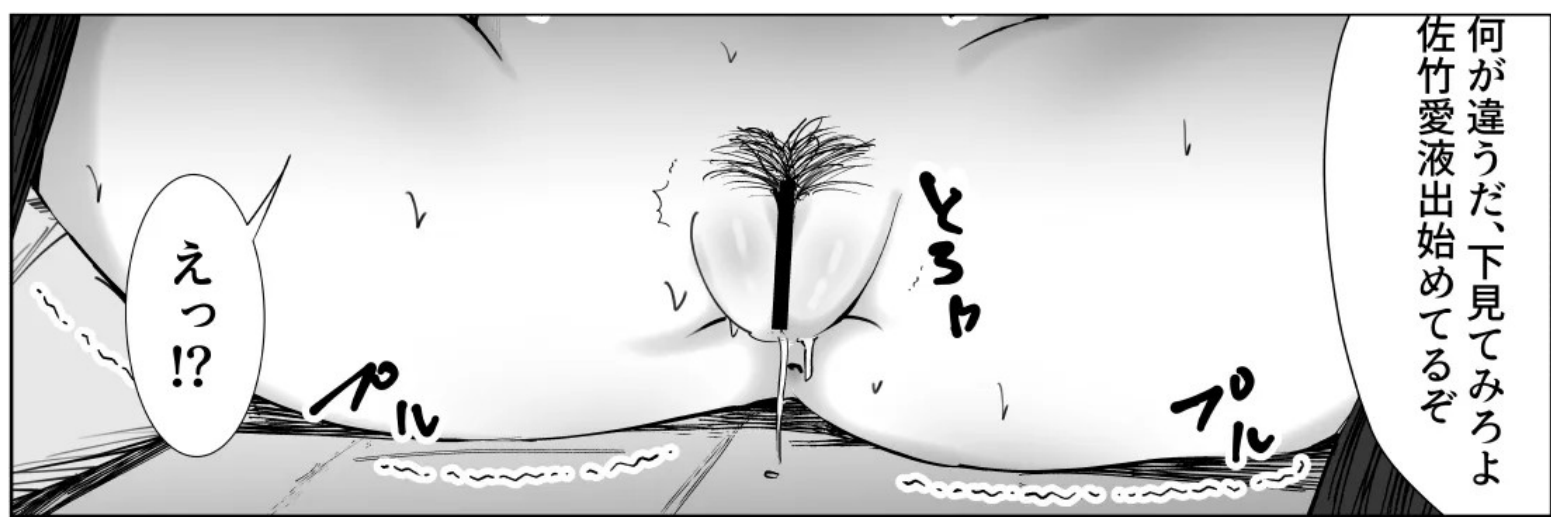


な、何いまのっ!?



はは、急に落としなくなる
なんて乳首そんなにいいのか?

ちがつうっ!



何が違うだ、下見てみろよ
佐竹愛液出始めてるぞ

えっ!?







おいおい、佐竹、震えてねーで
ちゃんと動けよ

お、お願いだから…
ぬ、抜いてよ…

まったく仕方のない奴だなあ

こうすんだよっ！
こうっ！

あああつ！だめっ！だめっ！
動かさないでえっ！

何これ…

痛いのに…

き、気持ちいい…っ！？

はは、何だよ佐竹
その喘ぎ声は

ただこいつはやっぱ
ちと手間だな

た、田中君っ

クッ
イッ
ビッ

クッ

ビッ

クッ

ハッ
ハッ
あッ
あッ

はは、佐竹、まじで雌みたいなの
喘ぎ声あげるじゃないか、そんなに俺の
ちん〇が気持ちいいのかっ！ええっ！

ああッダメダメッ
これ奥っ！おくっ！

奥がいいからってあんまそんな
締め付けなんよ、すぐ出ちまうだろ

ビッ

アッ

クッ

待って待ってええ
今なんてっ！

だから佐竹がしめつけっから
もう出るつつてんだよ！

えっ！

ああっ！いいっ！いいっ
佐竹のまん〇気持ちすぎんだろ…っ！
ああっ！！

まってっダメだよオオッ
そんな事したらあっ！！





オモチヤみたい
に扱われてるのにつ...

無理やりなのにつ...

おちん○ん
突かれるたびっ...

僕、何も考えらなく
なっちゃうっ!!



あああ

またっ!

来るっ

変なの来ちゃうっ!



ダメって言ったのに……

何で……

子供ができる不安と
同時に感じる快樂

己の感情がグチャグチャになって最後
に……田中君が何かを言ってた事に気付かず
僕は意識を手放してしまった

おい、佐竹っ！

佐竹え？

まだ楽しめそうだし、いいか

おわり

あーと、とばしすぎたか？
まあ、佐竹が寝たままでも……